



「堀内小の3年生です！」

堀内小学校(箱石恵美子校長、児童60人)の3年生11人は、11月12日社会科見学学習で、村内5か所の施設見学を行いました。この社会科見学学習は、村内各施設で働く人たちの様子を見学することで、自分の日常生活が多くの人たちに支えられているということを知り、人々の生活との関連について理解を深める目的で行われました。見学先の一つ、うねとり荘(特別養護老人ホーム・施設長野崎貞信・入所者50人)では、入所者の方々へ昼食を運ぶ配膳体験を行いました。また、商店街では買い物体験するなど、見学学習は和気あいあいと行われました。写真は教育委員会の釜谷寿人次長から仕事内容の説明を受けているところです。

知り、人々の生活との関連について理解を深める目的で行われました。見学先の一つ、うねとり荘(特別養護老人ホーム・施設長野崎貞信・入所者50人)では、入所者の方々へ昼食を運ぶ配膳体験を行いました。また、商店街では買い物体験するなど、見学学習は和気あいあいと行われました。写真は教育委員会の釜谷寿人次長から仕事内容の説明を受けているところです。



普代中学校文化祭 21世紀に感激と感動でスタート

十一月三、四日の両日普代中学校(大崎英雄校長、生徒百三十四人)文化祭は展示部門、バザー部門、ステージ部門の三部門に分かれ同中学校で行われました。文化祭では、学年ごとの研究発表や音楽発表、吹奏楽、選択音楽の発表、学年ごとの研究発表、そして合唱コンクールでは、てぼかい合唱団(森田真奈子代表「中央区」)が特別出演してくるなど、新世紀のスタートを飾るにふさわしい文化祭でした。生徒、教師、父兄ら参加者全員が感動を胸に文化祭を終えました。写真は一年A組(展示)の様子です。

第4回利扇会チャリティショー!

赤い羽根共同募金

義援金として10万円贈る

11月25日、村社会体育館で第4回利扇会のチャリティショー(主催、若柳貴利香・若柳貴一澄)が、踊りや歌、演奏などを披露して行われました。

チャリティショーでは、可愛い小学生の踊り=写真=や鳥茂青年音楽隊による楽器演奏、歌などが披露され、集まった約250人の観客らは拍手喝さいで舞台と一体になり楽しんでいました。

収益金の一部、10万円が赤い羽根共同募金義援金として、村社会福祉協議会(和久恒夫会長)へ贈られました。

